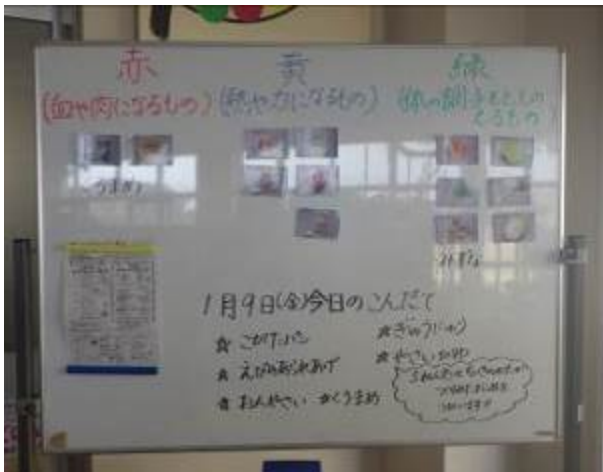


水土里レポート 投稿様式

投稿月日	平成27年1月21日
タイトル	みんなで作ったお米を給食で食べたよ！
水土里レポーター名	水土里ネット福山 佐々田 愛

平成27年1月9日（金）福山市立駅家西小学校5年生63名が、福山市駅家町の水土里ネット福山の組合員の^{こだまあつし}児玉敦之さんのほ場で籾蒔きから稲刈りまで農業体験をして、収穫した米を全校児童が給食でいただくことになりました。

1月9日の給食の献立は、お節料理にちなんだメニューとなっていて、海老や黒豆、そして七草粥ならぬ野菜粥です。駅家西小学校の調理室は、炊飯の設備がなく献立が米食の時は、外部の業者から搬入されるそうです。そのため、5年生が農業体験したお米を食べさせてあげたいと先生方が試行錯誤され、学校の調理設備でつくることができるお粥となったそうです。



当日の献立が掲示してありました！

9日の給食は367食で、米7kgが使われました。
一人分18gのお米で野菜粥を作られました。



大きな釜！強い火力！で作られていました！

出来上がった給食は、それぞれクラスに分けられ運ばれていきます。各クラスから給食当番さんが給食室へパンをとりに来ます。5年生の鳥羽先生のクラスの給食当番さんがパンをとりに来たので、一緒に教室へ案内してもらいました。給食当番さんは一人で、みんなのパンが入った大きな入れ物を両手で持っています。「片方持とうか」と言うと、「いえ大丈夫です。慣れてますから！」と元気よく3階まで軽快に上がって行きました。



各クラスへ運ばれていきます！



給食当番ごろうさまです！

教室に入ると、他の給食当番の子ども達が配膳係をしていました。大きな鍋から注ぎ分けていきます。きれいに残さず注ぎ分けるのは意外と難しいと思うのですが、淡々と作業して最後は見事に残さずピッタリと注いでいました。給食当番以外の子ども達は、自分の席で各々、本を読んだりして静かにしていました。



野菜粥は、「おじゃ」のように具が沢山入って、味もしっかりとついていました。海老も一尾ずつあられの衣をつけて揚げてあり、手がかかっているなあと思いました。

急遽、一人分余計に給食を用意してくださり、一緒にいただくことができました。子ども達と一緒に給食の調理員さんに感謝していただきました。とてもおいしかったです。



私にも日直の豊原くんの隣の席を用意してくださっており、山田くん、三島さんと一緒に給食をいただくことになりました。一つ席が空いていて、それは、放送委員をしている早瀬さんの席で、放送が終わると帰ってきて一緒に食べると教えてくれました。

みんな手を洗って着席し、日直の合図で大きな声で「いただきます。」と言って給食をいただきました。

放送では「今日の給食の野菜粥は5年生が農業体験で地域の方と作ったお米です。地域の人に感謝し残さず食べましょう。」と呼びかけていました。そしてメニューにちなんで、お節料理クイズがだされ、みんなで正解を言い当てながら食べました。



山田くん、三島さんです！



日直の豊原くんです！



放送委員の早瀬さんです！

最初は、はにかんだ様子で一緒に給食を食べていましたが、少し慣れてきたので、農業体験で一番印象に残った事を聞きました。山田くん、三島さん、豊原くんの3人は口を揃えて「稲刈り！」と言いました。「稲を刈る時のザクツとした感触」と答えてくれ、友達がすごく上手で稲刈りが早い子がいるとか、自分もそのくらいの早さで刈れるなんて、うれしそうに話してくれました。

放送が終わり、放送委員の早瀬さんが帰ってきたので、同じ質問をしたところ、「田植え！」と答えてくれました。土のヌルヌルした感触が忘れられないそうで、ヒルがいたことも印象に残ったようです。ヒルの話が出てくると、もうみんなで、ヒルを素手で払いのけたとか、ぬかるんだところにいっぱいいたとか、楽しそうに話してくれました。

野菜粥の感想を聞いたら、「やっぱり、学校でみんなと一緒に作ったお米を食べると、家で食べるよりおいしく感じるな！」と答えてくれました。

食べ終わったら、片付けです。一粒残さずきれいに食べて片付けられました。もう一人の日直さんと「ごちそうさまでした」と合唱しました。



大きな声で、ごちそうさまでした！



きれいに片付けられ、お見事です！

最後に、とても大きな声で「ありがとうございました。」と子ども達に送ってもらいました。

うん十年ぶりの給食をいただき、おなか一杯、胸も一杯になって帰りました。

駅家西小学校では、毎年5年生が稲作を全て手作業で体験する農業体験をしておられます。水土里ネット福山では、平成25年度より取材させていただき、子ども達に絵を描いてもらっています。

籾蒔きから、田植え、稲刈りまでを取材して、子ども達の農業体験をしている時のキラキラした笑顔や自信に満ちた様子、感想文に寄せられた農業に対する気持ちや地域の方に感謝する気持ち、そして食物を大事に思う心に触れることができました。

水土里ネット福山では、引き続きこのような活動に協力し、子ども達の様子をレポートしていきたいと考えております。